

日本薬剤師会編：「学校環境衛生基準」解説 2022 正誤表

102 ページ「ダニスキャン」と「アカレックス」の「使用手順」が逆になっていました。お詫びして訂正します。

誤……………囲みの箇所が逆に

ダニスキャンの使用手順は、以下のとおりである。

- ① 採取したほこりなどを封ができるビニール袋に移し、テスト液と混ぜる。
- ② 上清液にテストテープを浸す。
- ③ テストテープの反応の色を見てダニ汚染度を評価する。

なお、ダニ抗原を測定しているわけではないので、学校環境衛生基準に示される方法とは異なる。」

アカレックスの使用手順は、以下のとおりである。

- ① 床等の測定場所 1 m²範囲を塵採取器でまんべんなくこする。
- ② 採取した採取器を平行にして現像液を 5、6 滴垂らす。
- ③ 15 分後表示の C（コントロールライン）と T（テストライン）の赤線の濃度を比色表から判定する。

なお、検体採取が 1 m²を 1 分間吸引ではないので、学校環境衛生基準に示される方法とは異なる。」

正……………囲みを入れ替える

ダニスキャンの使用手順は、以下のとおりである。

- ① 床等の測定場所 1 m²範囲を塵採取器でまんべんなくこする。
- ② 採取した採取器を平行にして現像液を 5、6 滴垂らす。
- ③ 15 分後表示の C（コントロールライン）と T（テストライン）の赤線の濃度を比色表から判定する。

なお、検体採取が 1 m²を 1 分間吸引ではないので、学校環境衛生基準に示される方法とは異なる。」

アカレックスの使用手順は、以下のとおりである。

- ① 採取したほこりなどを封ができるビニール袋に移し、テスト液と混ぜる。
- ② 上清液にテストテープを浸す。
- ③ テストテープの反応の色を見てダニ汚染度を評価する。

なお、ダニ抗原を測定しているわけではないので、学校環境衛生基準に示される方法とは異なる。」